

2026 年 7 月 13 日

PETRONAS LNG との LNG 売買契約の締結について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武、以下「静岡ガス」）は 7 月 9 日、マレーシアの国営石油・天然ガス会社である Petroliaam Nasional Berhad(以下「PETRONAS」)の子会社 PETRONAS LNG Ltd.(Chief Executive Officer Rosdi Ab Rahman、以下「PETRONAS LNG」)と液化天然ガス（以下「LNG」）の売買契約（以下「本契約」）を締結しました。



（左から Shamsairi M Ibrahim, Head, PETRONAS Representative Office-Japan、
Ezran Mahadzir, Vice President, LNG Marketing and Trading, PETRONAS、
Datuk Adif Zulkifli, Executive Vice President & CEO, Gas & Maritime Business, PETRONAS、
静岡ガス 代表取締役 社長執行役員：松本 尚武、
静岡ガス 執行役員 資源・基地本部長：橋本 新太郎、
Rosdi Ab Rahman, Chief Executive Officer, PETRONAS LNG)

PETRONAS LNG は世界有数の LNG サプライヤーです。当社は 1996 年に清水エル・エヌ・ジー袖師基地において PETRONAS の LNG 船を第一船として受け入れて以来、30 年にわたり累計 200 隻以上のマレーシア産 LNG の供給を受け、天然ガスの普及・拡大に努めてきました。近年、中東情勢の緊迫化をはじめとする地政学リスクが深刻化する中、エネルギー安全保障の重要性はますます高まっています。本契約は、PETRONAS LNG のグローバル LNG ポートフォリオを活用し、LNG 調達ソースを多様化することで、当社の LNG 調達力の強靱化と供給安定性を向上するものです。

また、PETRONAS グループとの 30 年の長期的な信頼関係をもとに、LNG 売買にとどまらないカーボンニュートラル分野における将来的な協業の可能性も視野に入れ、今後、両社のパートナーシップを一層強化していきます。

静岡ガスグループは、2021 年 8 月に公表した「静岡ガスグループ 2050 年カーボンニュー

トラルビジョン」において、カーボンニュートラルの実現に向けたロードマップを公表しています。今後も、LNG の安定調達を通じて低炭素化の加速に貢献し、お客さまとともにカーボンニュートラルの実現に取り組んでまいります。

【本契約の概要】

売主	PETRONAS LNG Ltd.
買主	静岡ガス株式会社
締結日	2026 年 7 月 9 日
契約内容	供給源を特定しないポートフォリオ契約
契約期間	2032 年度～2038 年度（7 年間）
契約数量	約 84 万トン
引渡条件	DES（仕向地到着渡し）※

※ 売主が輸送船を手配し、揚地まで輸送すること

【会社概要】

1. PETRONAS

会社名	Petroliaam Nasional Berhad
本社所在地	マレーシア・クアラルンプール
代表者	Tengku Muhammad Taufik Tengku Aziz
設立	1974 年 8 月
PETRONAS について	PETRONAS は、先進的なグローバルエネルギーおよびソリューションパートナーとして、「持続可能な未来のために人々の暮らしを豊かにする」という存在意義（Purpose）のもと事業を展開しています。 世界 100 か国以上で事業を展開し、従来型エネルギーおよびよりクリーンなエネルギーソリューションから、多様な燃料、潤滑油、石油化学製品に至るまで、事業ポートフォリオを拡大し続けています。 また、事業全体において持続可能な取り組みを確保するとともに、低炭素社会への移行において、公正かつ公平な成果を実現することを目指しています。
ホームページ	https://www.petronas.com

2. PETRONAS LNG（PETRONAS の子会社）

会社名	PETRONAS LNG Ltd.
本社所在地	マレーシア・クアラルンプール
事業内容など	PETRONAS グループの LNG 販売